

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成29年7月7日

施設名	土佐西南大規模公園(中村地区)	所管課	土木部 公園下水道課
-----	-----------------	-----	------------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)四万十市公園管理公社	指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日
施設所在地	高知県四万十市下田ほか		
事業内容	<p>1 施設の運営に関する業務 (1)施設等の利用に関する業務 (2)施設等の利用料金の徴収</p> <p>2 施設等の維持管理に関する業務 (1)施設等保守管理業務 (2)清掃業務 (3)植栽管理業務 (4)運動施設管理業務 (5)警備業務</p> <p>3 公園全般に係るその他の業務 (1)公園の利用案内 (2)利用促進のための企画等の実施 (3)周辺市町村・団体等との協力、連携 (4)県民やボランティア等との協働事業の推進 (5)公園に関する情報の提供 (6)公園に関する要望及び苦情の処理 (7)緊急対応体制の確立</p> <p>4 物品の管理</p>		
施設内容	<p>【公園全体】 面積:115.9ha (うち管理区域 34.6ha)</p> <p>【オートキャンプ場】 約300人収容 テントサイト47区画(1回4,100円)、テングローサイト5区画(1回4,600円)、キャビンサイト22棟(1回10,300円)、総合管理棟1棟、多目的棟1棟、炊飯棟3棟、バーベキューサイト1棟</p> <p>【遊戯施設】 展望広場、わんぱく広場、サンサンパークエリア、てづくり・いなかエリア</p> <p>【運動施設】 ソフトボール場1面、テニスコート2面</p> <p>【シャワー施設】 管理棟・サニタリー棟:男女各3室 (1回100円) 洗濯機(1回200円)、乾燥機(1回100円)、 双海駐車場・平野駐車場:共同4室 開園時間:オートキャンプ場(15:00~翌日13:00,10:00~16:00) 多目的棟・付属設備(8:30~17:00) 休園日:無休</p>		
職員体制	常勤職員:2人 非常勤職員:10人 合計:12人(平成29年4月1日現在)		

2 収支の状況

単位:千円

		平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(予算)
収入	県支出金	9,200	8,900	8,900
	使用料・手数料	33,571	35,143	34,184
	その他	416	444	2,075
	収入計 (a)	43,187	44,487	45,159
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	13,646	14,222	13,859
	人件費	26,557	26,883	28,746
	その他	2,287	2,333	2,554
	支出計 (b)	42,490	43,438	45,159
収支差額 (a)-(b)		697	1,049	0

3 利用状況

	平成27年度(実績)	平成28年度(実績)	平成29年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	16,618	16,434	16,000
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) ・チェックイン時にアンケート用紙を配布し、チェックアウト時の回収を継続的に実施している。回答者にはプレゼントを進呈し、より多くの利用者から意見を聴取するための工夫ができています。また、プレゼントの内容も定期的に見直している。		
	○ 利用者意見等を踏まえた対策 ・売店での販売品を利用者から要望の多い商品に入れ替えるなど大幅な見直しを行い、前年度と比べ売り上げが36万円の増となった。		
	○ その他		
③その他特記事項			

4 平成28年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・協定書、仕様書及び事業計画に基づく適正な運営管理が実施されている。 ・施設の維持管理については、整備や修繕の必要性を県へ提案する等前向きに取り組んでいる。 ・遊具の点検講習への継続的な参加及び火災時の避難訓練等にも取り組み、利用者の安全性の確保に努めている。 ・地元団体との連携によるイベント時の「とまろっと」への宿泊客の誘致、ボランティアによる清掃活動、地元ボランティア団体との連携による地元の小学校への体験学習の場の提供を行っている。 ・利用者への情報提供については、ホームページで「とまろっと」の予約状況を随時公開するほか、ブログで公園内で実施したイベントの記録をアップするなどしており、評価できる。
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に基づいて適正に行われた。 ・宿泊客へのアンケートから利用状況の分析を行うほか、利用者の感想や要望を把握し対応策を検討するなど、利用者の満足度の向上に努めている。 ・施設に対する苦情が特に多く寄せられた箇所に対しては、剰余金を活用し迅速に修繕を実施している。また、大規模修繕が必要な場合は、県との協議の場に利用者の意見を反映させている。
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・オートキャンプ場の利用者数は昨年度比99%であるが、晴天に恵まれたこともあり、利用件数は昨年度比103%となっている。
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・天候に恵まれただけでなく通年で利用件数が増加したこともあり、利用料収入が1,571,800円増加し、1,049,101円の黒字となっている。
総合評価	<p style="text-align: center;">A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定書及び事業計画に基づき管理運営業務が適正に実施されるとともに、増加した利用料収入で当初計画以上に修繕を実施するなど、きめ細かなメンテナンスを心がけ、利用者にとって安全で快適な施設として管理運営がなされたと認められる。 ・利用者アンケートの回答からは、また利用したいとの回答が多く、利用者から高い評価を得ていることも利用者の増加につながっているものと考えられる。 ・引き続き、利用者の増加やリピーターの獲得に取り組んでいただきたい。

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 - B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの